県内外のペタンク愛好者をつなぐ

彩の国ペタンク通信

VOL ３０

発行者：埼玉県ペタンク・ブール連盟

企画・編集：広報部（中村）

Tel・Fax: 048-536-6939

newfatoj3@khaki.plala.or.jp

《 第８回秩父シニアペタンク大会開催 》

準備の様子 ↑

開会式の様子 ↑

予選リーグの様子1 ↑

予選リーグの様子2 ↑

6月21日に「第８回秩父シニアペタンク大会」が秩父市ペタンクテランにおいて80チームが参加して開催されました。

前日まで降り続いていた雨に、天候の心配をしながらコート整備をしました。整備が終わるころにもポツポツと雨が降り出し、明日を心配しながら準備で集まったスタッフは、解散しました。夜になると大雨が降り、会長は夜も眠れなかったといいます。しかし、当日の朝には雨も上がりました。大雨だったので、使用できないテランもあり、急遽別の場所に設けました。当日は、一日雨の予報でしたが、降りそうで降らない天候だったので、開催を決断し、予定通り開会しました。

大会審判の皆さん ↑

秩父連盟の大山会長のあいさつの後、長谷川審判長の競技方法についての説明がありました。予選は4チームのリーグ戦で、上位2チームが決勝トーナメントに進出、下位の2チームは芝桜トーナメントに進出。45分の時間制で、同点の場合は1人1球ずつで1メーヌを行い、勝敗を決めことになりました。8:50から予選リーグが始まりました。

予選リーグは、雨による中断がなく順調に試合が進行しました。参加チームは普段練習で使っている堅く成らしたテランと違って、雨で柔らかくなって、着地したボールがボコッと埋まったり、埋まらなくても急ブレーキがかかり、思ったように転がらないテランに、苦労していたようでした。いろいろな投球の仕方、転がり方を考えた投球、ティール精度の高いチームが勝利を勝ち取っているように見えました。11時頃には、予選リーグ3試合がだいたい終了しました。

ここで、参加賞の昼食を配布され、多くのチームは昼食になりました。上位チームのうち20チームは、決勝トーナメントの進出をかけて、カトラージュ戦を行いました。ここで10チームが敗退、涙をのみました。

12時頃には、決勝トーナメントが始まりました。

この大会にはJAの若手チームも参加していました、若い人たちを育てて秩父ペタンクを盛り上げていけたらと思います。JA 秩父の主催する大会が、今年度より開催

若いJAチームの皆さん ↑

され、出場したら楽しいので今回有志で参加したそうです。今後の練習次第では、秩父で有力なチームに成長するかも知れません。若い力に大いに期待しています。

決勝トーナメント戦の時には、雲行きが怪しくなってきました。ぽつぽつと降り出してきて、カッパを用意する選手や傘をさす選手もいましたが、テランが雨で濡れて光るほどでもなく、何とか持ちながら試合が進みました。選手の移動で踏み固められたとはいえ、テランの柔らかさは相変わらずで、かといって午前中ほどの緩さもなくなり、テランの攻略の難しさは、「ディポットを避けてどう攻めるか」という課題も加わり、見ていておもしろい試合が多かったです。勝ち上がっていくチームの選手は、テランに手こずりながらも一球一球を大切に慎重に投げていました。準決勝、決勝に、雨足が少し強くなったときはありましたが、試合の進行には問題はなく、何とか持ちこたえました。

優勝　川本歌呂吉チーム　↑

この大会を制したのは川本歌呂吉でした。今泉さんは「皆のチームワークと秩父連盟の皆さんのお陰」と感謝していました。宇野さんは「年に一回の優勝で本当に嬉しい。」と感激でした。山田さんは「3 人のチームワークで優勝できました。非常に嬉しい。」と満面の笑みでした。

準優勝は、上黒谷 C チームでした。宮谷さんは「良いパートナーに恵まれ大変に嬉しい。」と言っていました。浅見さんは「3人で一生懸命頑張った結果です。」坂本さんは「準優勝できたのもチームワークと皆さんの応援のおかげです。」と笑みを浮かべていました。

準優勝　上黒谷Cチーム　↑

3位　片柳Aチーム　↑

3 位は、片柳 A チームでした。高橋さんは、「すごく嬉しいです。悪天候の中、秩父連盟の人たちに感謝します。」と謝辞を述べていただきました。井上さんは「最高です。次も頑張ります。」と張り切っていました。高橋よし子さんは、「チームワークでここまで、来れました。」と大変嬉しそうでした。

芝桜優勝　大沼Bチーム↑

芝桜準優勝　大沼Aチーム↑

芝桜トーナメント優勝は、大沼 B チームでした。準優勝は大沼 A チーム、3 位は夢友クラブ B チームでした。大沼 B の堀口さんは、「チームワークは最高でした。皆さんのおかげです。」渡辺さんは、「おかげで優勝できました。次回は決勝トーナメントで頑張ります。」水戸部さんは「皆さんおかげで優勝できました。」と嬉しそうでした。

芝桜3位　夢友クラブBチーム↑

最後に秩父ペタンク連盟役員の皆さん、天候不順を心配しながらの運営ありがとうございました。素晴らしい大会ができました。ボールを冷たく感じる季節を懐かしく思い、日焼けを気にしつつ、技を十分に発揮できる季節となりました。熱中症や健康に留意してペタンクを大いに楽しみましょう。　（文責:大久保）

秩父ペタンク連盟のスタッフの皆さん　↑